

2014～2015年度 少年少女ニコニコキャンプ 報告

青少年活動委員会 委員長 **井上善博**
(東大阪みどりRC)

子供達が見せる自然の表情を目の当たりにするのは、大変楽しいものです! 特に、満面の笑みをされると大人のこちらまで、嬉しくなってしまうものです! 文字通りニコニコになることを目標とした、キャンプが今年も実施されました。ホストクラブは大阪西南RCさんと西南RACさんで8月1日～3日まで、場所は大阪府立青少年海洋センターでの「海の」キャンプでした。

参加した65名の小学4～6年生達は、リーガロイヤルホテルでの開講式では、保護者の皆様に見守られながら、不安そうな硬い表情でした。

今回のメインテーマは海の楽しさ・厳しさを学びながら「仲間との絆」を築くことだったので、小学生達には少々肉体的にハードなプログラムでした。(RACのメンバー達はもっとハードでしたが)しかしプログラムを少しずつこなしながら、自然と小学生達もロータリアンもRACメンバーも微笑みが増えていきました。

初日、子供たちは、夕食のカレー作りで一変に緊張がほぐれた様子でした。かぼちゃを刻むのに、ありえない包丁のさばき方を見てひやひやはしましたが、ご飯を炊くのに煙とすすで真っ黒になりながら涙目で動き回る姿と、出来上がったカレーを「ちょっとにんじん固いけど、おいしい～!」と叫ぶ姿が印象的でした。

二日目、いよいよ海でのプログラム。午前中はカヌーの乗り方をセンターの優しいお姉さんに教わり、

ライフジャケットを着け、早速トライ。二人乗りでパドルを漕ぎ、爽快感を満喫しました。昼からは筏作りの方法をスタッフの方に教わり、紐で木材とタイヤを結び付けて海に浮かべてGO! なかなかスピードはでないものの、水を掛け合いながら競争しました。夜はお待ちかねキャンプファイヤー、という予定が雨にたたられ体育館でキャンドルファイヤーとなりました。チームRYLA・火の神様・怪獣も乱入して? 最後は花火鑑賞と、大盛り上がりでした!

最終日カッターに乗り、へとへとになりながら感想文を書いて、あっという間に修了式。参加された関係者の方々も、部屋全体にわたって充実感・パワー・達成感を、感じて頂いたと思います。なんといっても全日程にわたり、全員最後まで参加でき、怪我も病人も0だったことは、非常に一番嬉しく思います。これも偏に、ホスト様の綿密な準備と情熱のおかげであります。あらためて、西南RCさんと西南RACさん、その他のオールスター RACメンバー、チームRYLA、その他ロータリー関係者の皆様、感謝申し上げます!

打ち上げでも本当に楽しい一夜となりました。その場の全員がニコニコ顔になっているのを見て、あらためて素晴らしい事業だなと感じ、今後も他クラブさんに同じ経験をして頂きたいと思います。ロータリーファミリーが本当に一つになれる数少ない事業なのですから。!(^^)!

